

総合診療医のための診断技法

参加者がエニグマ症例に挑む、劇場版ドクターG

【プログラム】

座長：川村 昌嗣 川村内科診療所 所長
吉田 博 東京慈恵会医科大学 教授

(19:15～)

- オープニングレクチャー「神経疾患における漢方薬」

厚生中央病院 総合内科 北川尚之

(19:30～)

- 開演 エニグマ症例

1) 「阿鼻叫喚の頭痛で入院となった22歳 女性」

けいゆう病院 内科専攻医 雑賀 優鳥

2) 「片側下肢のしびれ、疼痛を訴えられた33歳 男性」

国立国際医療研究センター国府台病院 総合内科・リウマチ科 平賀 顕一

3) 「頭痛発症後、徐々に耳鳴りと難聴が出現した42歳 女性」

厚生中央病院 総合内科 北川 尚之

日時：令和元年9月20日（金）19:15～（開場18:30）

会場：厚生中央病院 3階講義室

〒153-8581 東京都目黒区三田 1-11-7 TEL03-3713-2141

*参加費：無料（軽食が付きます）

*日本医師会生涯教育制度参加証（1.5単位）が取得できます

*未病医学認定医・未病専門指導師の更新単位（8単位）が取得できます

- 共 催：全国土木建築国民健康保険組合総合病院厚生中央病院・株式会社ツムラ
●後 援：（一社）日本未病システム学会・NPO法人 ジェネリック医薬品協議会

総合診療医のための診断技法

参加者が難解なエニグマ症例に挑む、劇場版ドクターG

◎ オープニング リマーク

日本医科大学 総合診療科 部長 安武正弘

座長： 聖マリアンナ医科大学 臨床検査部 部長 信岡祐彦

順天堂大学 高齢者総合診療科 高橋雄一

● ノミネート演題

演題1) 歯肉腫脹に続き左眼瞼腫脹を呈してきた45歳 男性

順天堂大学 総合診療科 シニアレジデント

青木のぞみ

演題2) 目の焦点が合わない、鉄の棒が体に入っている様な感覚など、

訴えが多岐にわたった 50歳 男性

東千葉メディカルセンター 消化器内科 初期研修医 兼松里衣

演題3) 下肢のしびれが徐々に強くなり歩行困難となった81歳女性

聖マリアンナ医科大学 臨床検査部 部長 信岡祐彦

◎ クロージング リマーク

日本未病総合研究所 所長 福生吉裕

● 開催日 2020年 2月7日(金) 開演 7:00~9:00pm 開場 6:30pm

● 場所：日本医科大学同窓会館 (橘桜会館) 2階大ホール (添付)

● 共催：エニグマ症例検討委員会、株式会社ツムラ

● 後援：(一社)日本未病総合研究所、(一社)日本未病(システム)学会
(株)メディカルトリビューン (NPO) ジェネリック医薬品協議会

● 参加費：無料 (先着100名) (締め切り 2月1日 まで)